

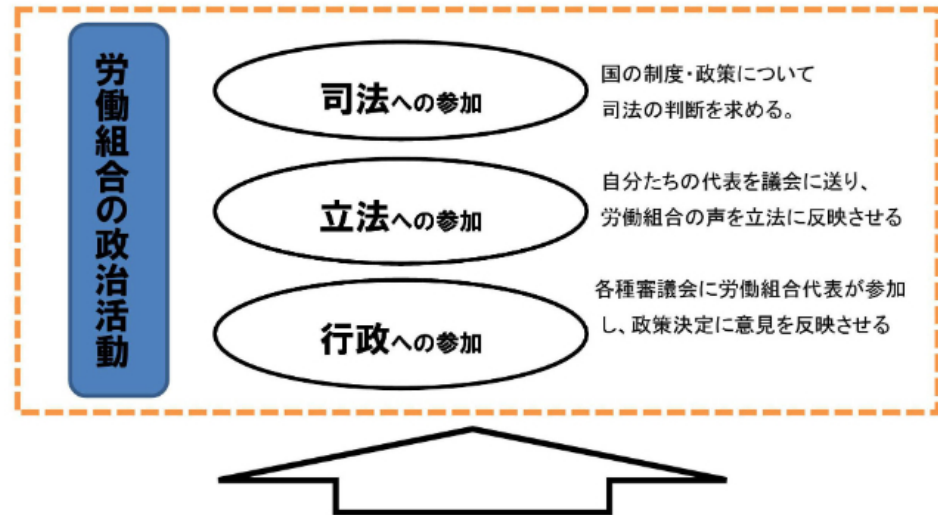
[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [選挙活動](#) | [政治活動 4](#) 労働組合の政治活動とは、選挙活動をすること？
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

### 政治活動 4 労働組合の政治活動とは、選挙活動をすること？

労働組合の政治活動には、司法・立法・行政という国や地方の権力への参加があります。この参加を通じて、自分たちの意見を国や地方の政策に反映させることをはかります。



労働組合の政治活動は、企業別組合の取り組みだけではありません。産業別組織では、産業政策の実現に向けた取り組みにも政治活動が含まれます。また、ナショナルセンターでは、働く者全体の立場に立った雇用政策や国の経済・財政政策、政治姿勢や政治方針等に対する提言等、国レベルでの政策を実現するため取り組みます。

労働組合の政治活動には、まず司法・立法・行政という国や地方の権力への参加があります。

司法への参加問題は、国が間違った政策決定をしたような場合、訴訟等で司法の判断を求めることです。現在、裁判員裁判も始まり、私たちは司法制度の利用者として、より身近な司法をめざしより良いものへ意見を提起していくべきです。

立法への参加はいうまでもなく、国会や地方議会への参加です。具体的には、選挙活動を通じて、自分たちの代表を議員として当選させ、議会の審議を通じて、法律をつくらたり、予算を編成したり、政治そのものを私たちのめざす方向に転換させることです。

行政への参加は、国や地方自治体の各種審議会への参加です。国や地方における政策決定の一つに、審議会における決定方法があります。現在、国政レベルでは211の審議会があり、その審議を通じて、答申が出され、それをもとに多くの法案が作成され、国や地方の意思や方針が決まっています。例えば、年金審議会では、年金問題を議論しますが、厚生年金の特別支給年齢を60歳から65歳に後退させたり、支給金額を減額させたのもこの審議会の答申を受けたからです。したがって、それらの審議会に、私たちの労働組合の代表者が参加し、私たちの意見を反映

させることは大変重要なことです。私たちの知らない密室で政策が決められ、議会の審議が単なる儀式になっているとしたら問題です。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

[Worker's Library 会員登録](#)

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.